

兵庫県下の経済動向

平成24年7月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

概 況	1
生 産	2
個 人 消 費	4
設 備 投 資	6
住 宅 投 資	8
公 共 工 事	9
貿 易	10
物 価	11
雇 用	13
信 用 保 証	15
金 融	16
倒 産	17

【概 況】

最近の県内景気は、足踏み状態が続いている。海外経済の減速等を背景に、輸出や生産はやや弱含んで推移している。一方で、個人消費は一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。雇用・所得環境は依然厳しい状況にあるが、改善基調が続いている。この間、住宅投資は底打ち感が窺われている。設備投資は全体として持ち直している。公共投資はこのところ増加している。

こうした中、6月短観における管内企業の業況感は、3期連続して改善した後、小幅の悪化となった。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高がほぼ前年並みだった。乗用車販売は、普通乗用車、小型乗用車、軽自動車すべて増加し、全体では9か月連続で前年を上回った。家電販売は、スマートフォンが引き続き好調であるものの、薄型テレビが大幅な減少を続けていることから、全体としても低調に推移している。

設備投資は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業は増加計画となっている。

住宅投資は、持家、貸家が減少したものの、分譲が増加し、全体では2か月ぶりに前年を上回った。

公共工事は、国、神戸市、その他の団体が減少したものの、兵庫県、神戸市を除く市町、独立行政法人が増加したことから、3か月連続で前年を上回った。

貿易は、輸出が米国、向けが増加したものの、EUおよび中国を含むアジア向けが減少し、6か月連続で前年を下回った。また、輸入については4か月ぶりに前年を上回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業、食料品工業などの低下により2か月ぶりに低下した。

雇用関係では、有効求人倍率および新規求人数は前年を上回った。

また、所定外労働時間、常用労働者数、一人当たり名目賃金がいずれも前年を下回った。

金融情勢は、預金が前年を上回って推移しているものの、貸出については前年を下回って推移している。

企業倒産は、件数は前月を下回り前年を上回った。また、金額は前月を下回り前年を上回った。

兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

4月の兵庫DIは、先行42.9%、一致指数22.2%、遅行指数37.5%となった。

4月の兵庫CIは、先行指数93.2、一致指数92.2、遅行指数104.5となった。

兵庫DIは、先行指数が5か月ぶりに好不況の判断の分かれ目となる50%を下回り、一致指数および遅行指数が2か月連続で50%を下回った。

一方、兵庫CIは、先行指数および一致指数が2か月ぶりに前月差減となり、遅行指数が3か月ぶりに連続で前月差増となった。

県統計課は基調判断を「足踏み」としている。

*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

5月の県鉱工業生産指数(平成17年=100、季節調整済、速報)は95.2、前月比0.2%低下。出荷指数は92.8、同1.7%低下。在庫指数は134.6、同3.4%低下。在庫率は128.2、同14.1%低下。生産指数および出荷指数は2か月ぶりに低下、在庫指数は7か月ぶりに低下した。

前年同月比(原指数)では、生産が4.1%減で3か月連続で低下、出荷は2.1%減で4か月連続で低下した。また在庫は14.5%増で23か月連続で上昇した。

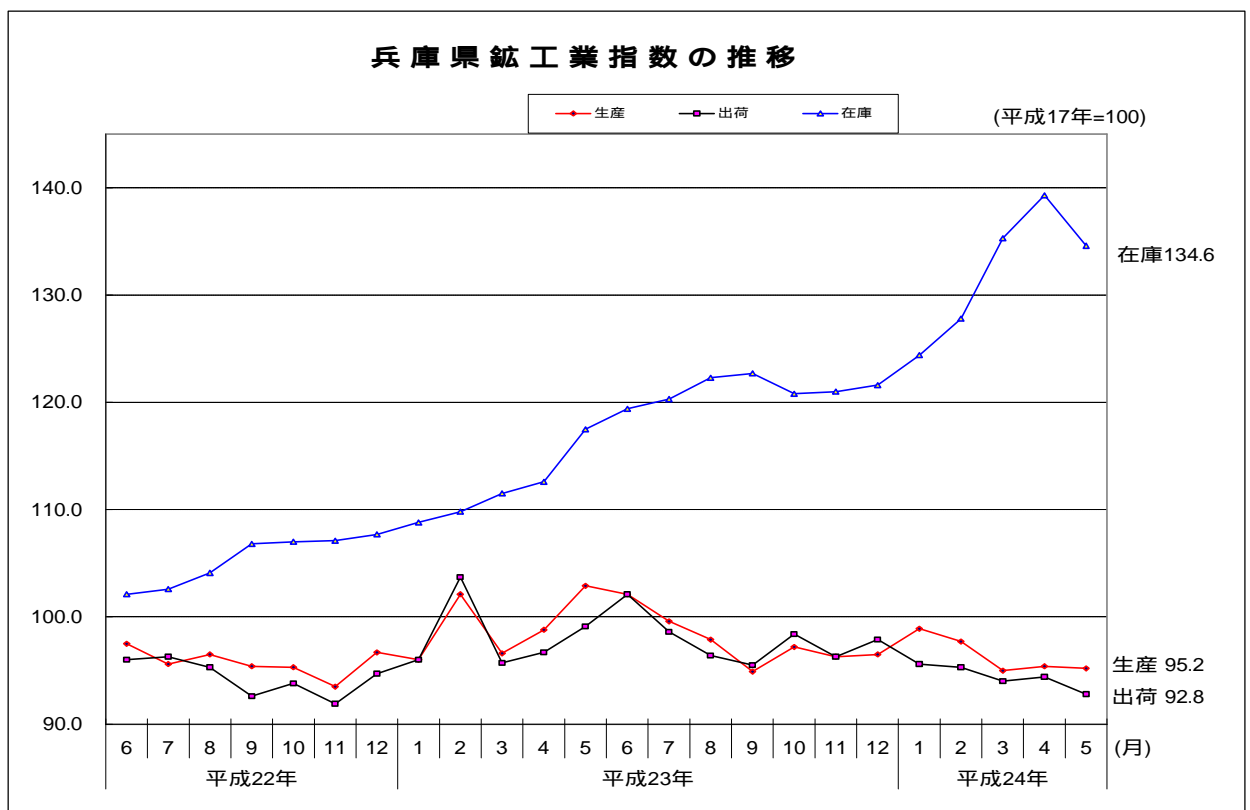
主要業種の生産動向を対前月比で見ると、一般用蒸気タービン等の「一般機械」が12.4%、船用ディーゼル機関等の「輸送機械」が3.4%、一般用タービン発電機等の「電気機械」が2.7%、石油温水給湯暖房機等の「金属製品」が2.6%、各々上昇し、PDPモジュール等の「電子部品・デバイス」が8.1%、普通鋼鋼帯等の「鉄鋼」が8.0%、パン類等の「食料品」が2.4%、純ベンゼン等の「化学」が2.0%、パーソナルコンピュータ等の「情報通信機械」が1.4%、各々低下した。

県統計課は、基調判断を「横ばい」のまま据え置いた。

5月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成17年=100)

区 分	季節調整済指数		原 指 数	
	対前月比増減(%)	対前年同月比増減(%)	対前月比増減(%)	対前年同月比増減(%)
生 産	95.2	0.2	89.4	4.1
出 荷	92.8	1.7	87.6	2.1
在 庫	134.6	3.4	133.2	14.5
在 庫 率	128.2	14.1	139.5	5.3

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課



5月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成17年=100)

業 種	指 数	対前月比 増減 %	指数の上昇又は低下に寄与した品目	
鉄 鋼	87.7	8.0	上昇	鑄鉄管、特殊鋼冷間仕上(圧延鋼材)、亜鉛めっき鋼板、特殊鋼冷けん鋼管
			低下	普通鋼鋼帯、鋼半製品、粗鋼、銑鉄
金属製品	87.5	2.6	上昇	石油温水給湯暖房機、橋りょう、ガス湯沸器、鋼索
			低下	ガス温風暖房機、超硬チップ、粉末や金製磁性材料、うす板ばね
一般機械	110.5	12.4	上昇	一般用蒸気タービン、蒸気タービン部品、マシニングセンタ、熱交換器
			低下	油圧バルブ、ショベル系掘削機械、超硬エンドミル、油圧ポンプ
電気機械	126.5	2.7	上昇	一般用タービン発電機、非標準油入り変圧器(10000kVA以上)、開閉制御装置、超音波応用装置
			低下	電力変換装置、太陽電池モジュール、クッキングヒーター、内燃機関電装品
情報通信 機械	90.8	1.4	上昇	パーソナルコンピュータ、無線位置測定装置、レーダ装置、カーオーディオ
			低下	カーナビゲーション、陸上移動通信装置(携帯電話以外)、テレメータ・テレコントロール、搬送装置
電子部品 デバイス	87.0	8.1	上昇	電界効果型トランジスタ、シリコンダイオード、シリコントランジスタ(1W以上)、スイッチング電源
			低下	PDPモジュール、線形半導体集積回路、IGBT、アクティブ型液晶素子(7.7インチ以上)
輸送機械	84.1	3.4	上昇	船用ディーゼル機関、二輪自動車(125ml超)、二輪自動車部品、鋼船
			低下	旅客車、ショベルトラック、懸架制動装置部品、機関部品
化 学	86.6	2.0	上昇	ポリスチレン、酸化亜鉛、メタクリル酸エステル(モノマー)、無水酢酸
			低下	純ベンゼン、酢酸(99%換算)、酸素、自動車排気ガス浄化用触媒
食 料 品	93.8	2.4	上昇	清酒、肉製品、砂糖、乳飲料
			低下	パン類、ビール類、冷凍調理食品、配合飼料

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた6月の県内百貨店売上高は、前年同月比0.2%減の163億77百万円で、ほぼ前年並みだった。神戸地区は前年並みを確保したものの、姫路・加古川地区はバーゲンの開始時期を遅らせたことなどが響き、前年水準を下回った。

神戸地区は0.9%増。婦人服・洋品部門では、過ごしやすい気温が続いたことから薄手のジャケットやワンピースが好調だった。売り上げの割合が大きい食料品部門では、大丸神戸店は改装効果で12%増、そごう神戸店は前年並みを確保した。

姫路・加古川地区は5.4%減。ヤマトヤシキ姫路店はバーゲンを前年から1週間ほど遅い6月30日から開始したことが影響し、入店客数が減少。山陽百貨店は、JR姫路駅周辺の再開発工事の影響で自動車での来店が不便となり客足に響いた。

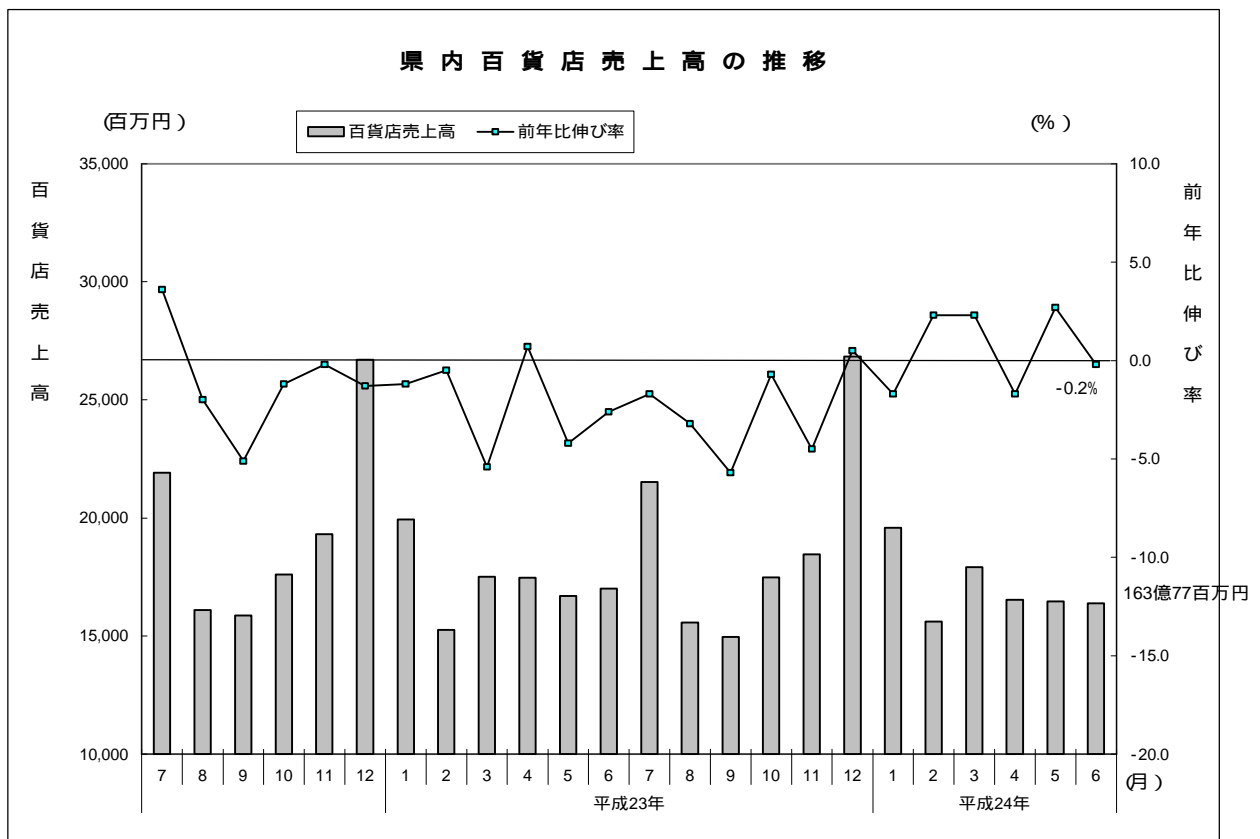
6月の県内百貨店売上高

品目 \ 地区	神戸	姫路	合計
紳士服・洋品	801(3.8)	184(7.5)	986(4.5)
婦人服・洋品	3,767(2.7)	597(3.1)	4,364(1.9)
子供服・洋品	253(0.9)	71(0.3)	324(0.6)
身の回り品	1,470(2.4)	279(2.8)	1,750(1.6)
家庭用品	526(9.9)	139(14.3)	665(10.8)
食料品	4,077(1.5)	864(2.6)	4,942(0.8)
雑貨	2,010(0.1)	356(17.1)	2,366(2.9)
その他	683(2.5)	292(0.6)	976(1.9)
計	13,591(0.9)	2,786(5.4)	16,377(0.2)

* 単位百万円、未満切捨て。()内は前年同月伸び率%

資料：兵庫県百貨店協会

* 神戸地区には芦屋・宝塚、姫路地区には加古川を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内6月の乗用車新車登録台数は16,893台、前年同月比47.4%増と9か月連続で前年同月の実績を上回った。

6月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は5,767台(前年同月比38.6%増)、小型乗用車は5,631台(同43.0%増)、軽乗用車は5,495台(同63.4%増)、乗用車合計で16,893台(同47.4%増)となった。

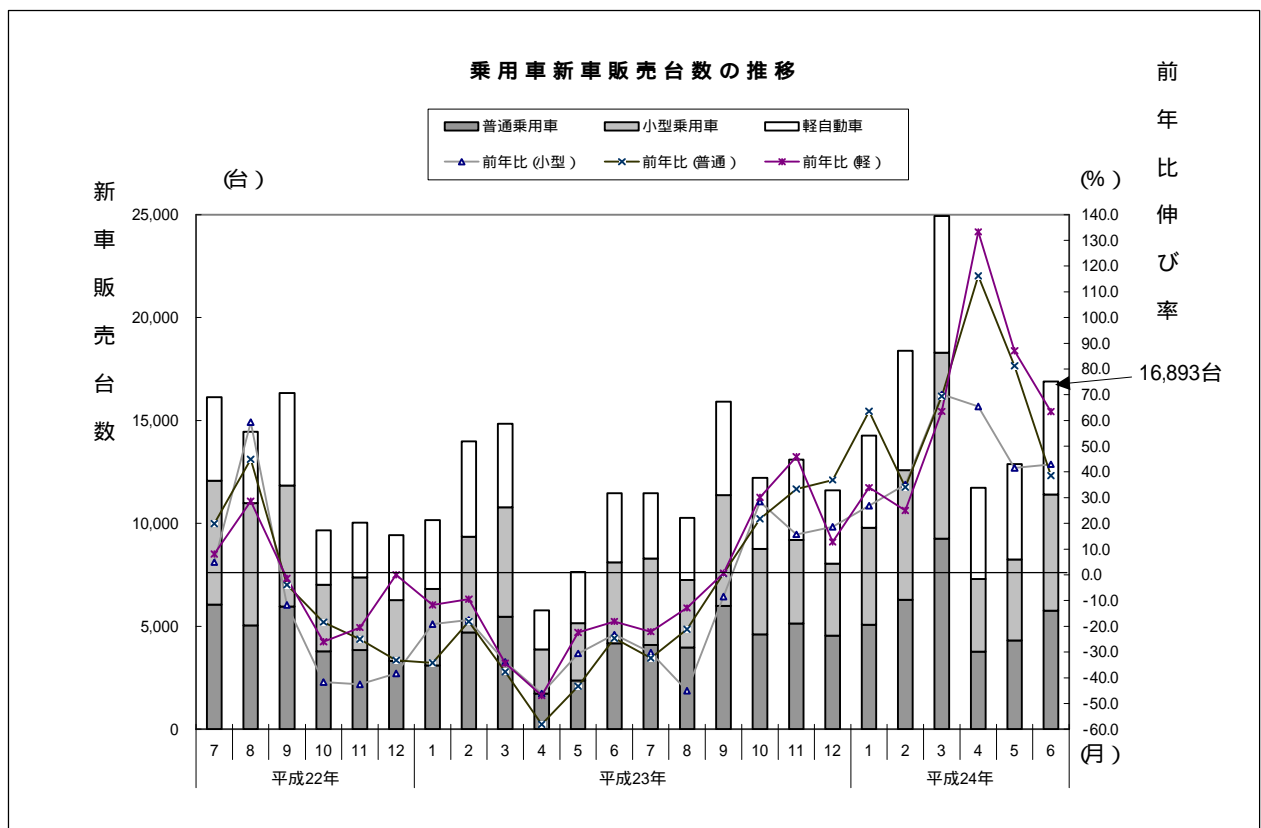
また貨物車等では、普通貨物車は273台(同46.0%増)、小型貨物車は622台(同30.9%増)、軽貨物車は1,478台(同9.0%増)、バスは27台(同42.1%増)となった。

6月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

車種	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
普通乗用車	5,767	38.6	131,502	36.0
小型乗用車	5,631	43.0	151,302	43.2
軽乗用車	5,495	63.4	149,837	62.3
乗用車合計	16,893	47.4	432,641	46.8
普通貨物車	273	46.0	12,181	74.8
小型貨物車	622	30.9	21,160	40.4
軽貨物車	1,478	9.0	38,349	11.3
貨物車合計	2,373	17.6	71,690	26.9
バス	27	42.1	1,007	56.4
登録車総計	19,293	42.9	505,338	43.6

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が7月9日に発表した機械受注統計によると、平成24年5月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、24年4月前月比4.0%減の後、5月は同14.5%減の1兆8,137億円となった。

このうち民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、4月前月比5.7%増の後、5月は同14.8%増の6,719億円となった。

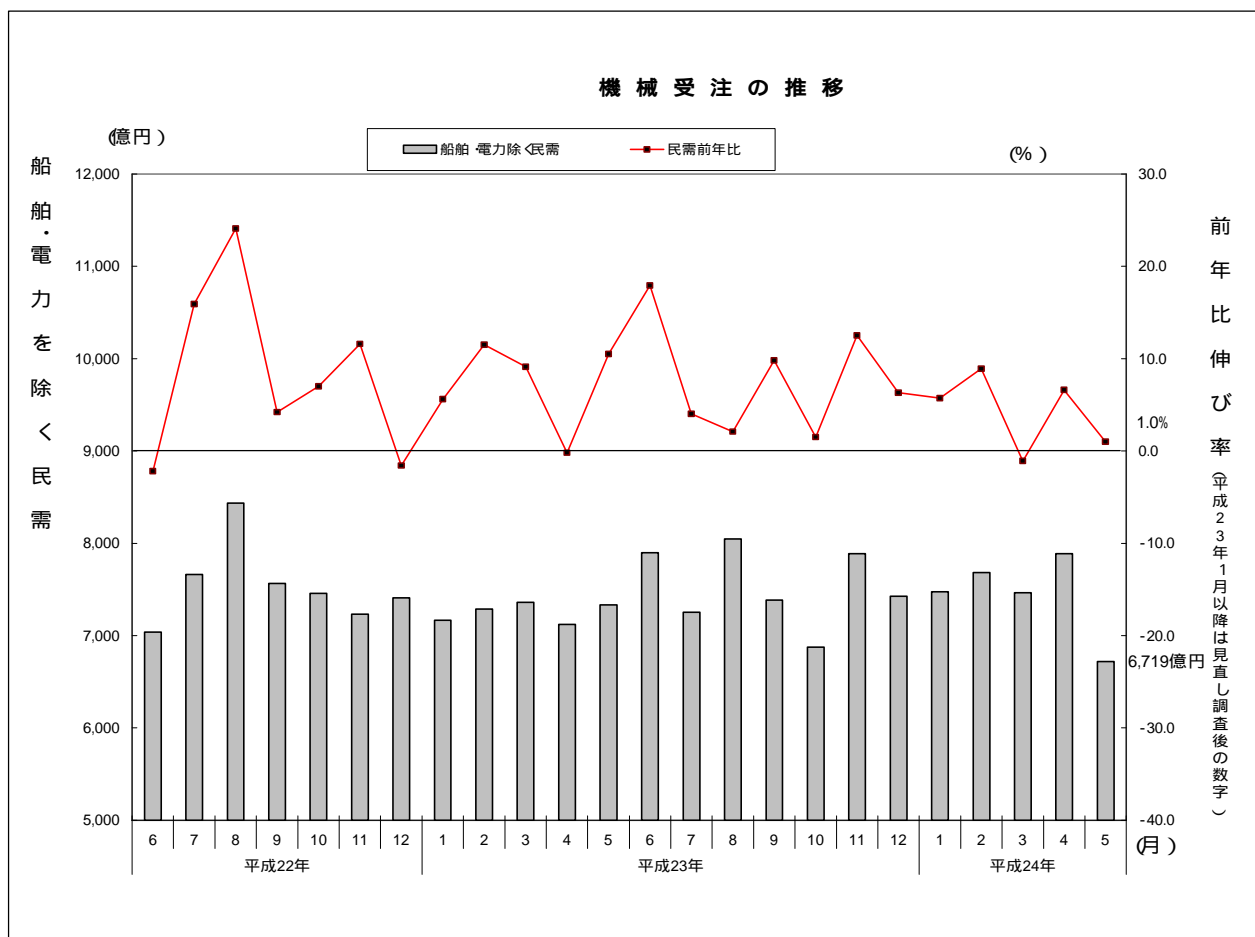
内訳をみると、製造業が同8.0%減の3,019億円、非製造業(船舶・電力を除く)が同6.4%減の4,135億円であった。

製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、造船業(49.1%増)、食品製造業(34.0%増)、自動車・同付属品(18.4%増)等の5業種で、その他輸送用機械(69.0%減)、石油製品・石炭製品(66.7%減)、化学工業(28.4%減)、金属製品(28.3%減)、パルプ・紙・紙加工品(14.3%減)、鉄鋼業(9.8%減)等の10業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、通信業(19.4%増)、不動産業(9.8%増)、建設業(3.9%増)等の4業種で、電力業(65.5%減)、鉱業・採石業・砂利採取業(37.0%減)、卸売業・小売業(12.2%減)、農林漁業(10.0%減)、リース業(9.1%減)等の8業種は減少となった。

兵庫県下においては、2012年度設備投資額は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業が増加を見込んでおり、全産業では増加計画となっている。

* 全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2012年6月 兵庫県
設備投資計画：全産業前年度比+13.7% (製造業+22.3%、非製造業 11.6%)



機械受注統計（平成24年5月分）

	23年 4~6月 実績	7~9月 実績	10~12月 実績	24年 1~3月 実績	4~6月 見通し	24年 2月 実績	24年 3月 実績	4月 実績	5月 実績
受注総額	61,803 (-6.7) [9.4]	59,045 (-4.5) [-2.5]	62,834 (6.4) [1.4]	67,292 (7.1) [3.2]	60,971 (-9.4) [-6.9]	21,227 (-11.4) [-9.3]	22,094 (4.1) [8.1]	21,201 (-4.0) [7.5]	18,137 (-14.5) [-6.8]
民需	27,754 (0.9) [15.4]	27,423 (-1.2) [3.6]	27,404 (-0.1) [-0.3]	26,253 (-4.2) [-1.8]	26,445 (0.7) [-11.3]	8,979 (3.5) [-13.4]	8,594 (-4.3) [7.0]	10,003 (16.4) [18.4]	7,901 (-21.0) [-10.6]
” (Ex 船・電)	22,240 (2.8) [9.8]	22,592 (1.6) [5.8]	22,425 (-0.7) [6.7]	22,620 (0.9) [3.3]	23,178 (2.5) [-3.3]	7,681 (2.8) [8.9]	7,463 (-2.8) [-1.1]	7,886 (5.7) [6.6]	6,719 (-14.8) [1.0]
製造業	9,861 (0.7) [17.2]	9,861 (0.0) [4.4]	9,792 (-0.7) [4.1]	9,804 (0.1) [-0.5]	10,055 (2.6) [-5.6]	3,465 (9.5) [6.7]	3,174 (-8.4) [-4.8]	3,282 (3.4) [3.5]	3,019 (-8.0) [-6.3]
非製造業 (Ex 船・電)	12,351 (4.2) [4.2]	12,793 (3.6) [7.2]	12,728 (-0.5) [8.6]	12,791 (0.5) [6.4]	12,859 (0.5) [-3.3]	4,351 (2.1) [10.8]	4,180 (-3.9) [1.7]	4,418 (5.7) [9.0]	4,135 (-6.4) [7.6]
官公需	6,318 (1.4) [-6.9]	6,166 (-2.4) [-11.0]	6,756 (9.6) [1.0]	7,496 (10.9) [30.6]	6,258 (-16.5) [1.4]	2,163 (-6.1) [-2.5]	3,028 (40.0) [49.4]	2,877 (-5.0) [41.7]	2,250 (-21.8) [4.7]
外需	25,148 (-9.8) [7.1]	24,273 (-3.5) [-6.8]	25,912 (6.7) [1.9]	27,613 (6.6) [-1.3]	24,932 (-9.7) [-6.2]	9,174 (-13.4) [-9.0]	7,849 (-14.4) [-10.0]	7,876 (0.3) [-9.6]	7,901 (0.3) [-7.0]
代理店	2,566 (3.3) [7.8]	2,394 (-6.7) [-2.0]	2,673 (11.6) [15.7]	2,946 (10.2) [20.4]	2,795 (-5.1) [6.8]	927 (3.8) [14.8]	1,126 (21.5) [34.1]	888 (-21.1) [-7.3]	965 (8.7) [17.8]

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内5月の新設住宅着工戸数は、総数で2,581戸(前年同月比23.3%増)となり、持家、貸家が減少したものの、分譲住宅が増加し、全体では2か月ぶりに前年を上回った。また、前月比では2戸の増加となった。

5月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
持家系・持家	845	3.2	25,468	8.2
・分譲住宅	992	82.4	19,644	4.4
貸家系・貸家	563	15.3	23,853	15.3
・給与住宅	181	1,545.5	673	1.2
総数	2,581	23.3	69,638	9.3

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

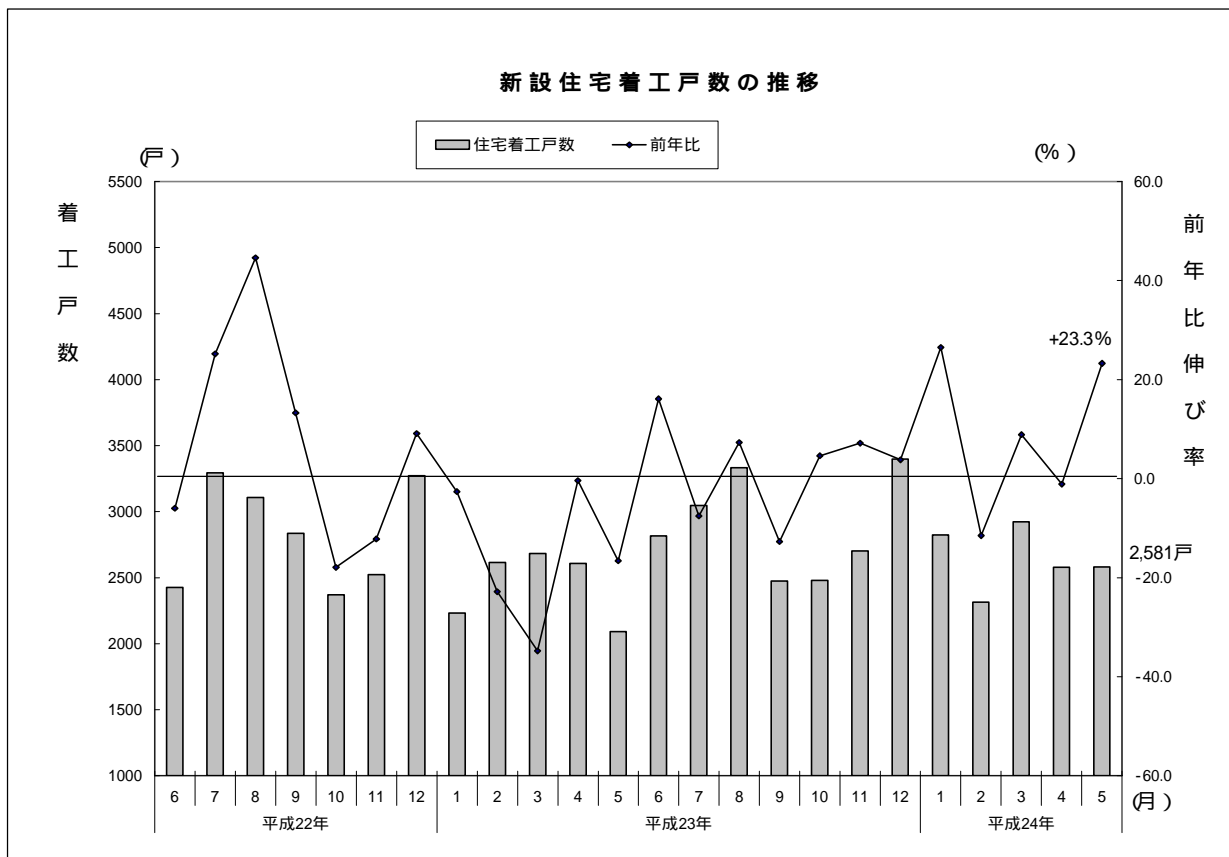
5月の地域別着工戸数

(戸)

地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
戸数	707	623	256	404	64	354	75	31	25	42	2,581
前月比	65	10	12	-42	-21	10	-51	14	0	5	2

資料：兵庫県住宅計画課

平成24年5月の新設住宅着工累計は、総数で2,581戸、前年同期比460戸の増加となった。利用関係別では「持家」が1,650戸(前年同期比2.7%増)、「分譲住宅」が1,921戸(同8.2%増)、「貸家」が1,404戸(同9.5%増)、「給与住宅」が185戸(同413.9%増)となった。



【公共工事】

6月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況で見ると、件数は371件で前年同月比14.2%の増加、請負金額は266億10百万円で同49.6%の増加となり、金額ベースでは3か月連続で前年同月を上回った。

発注者別(金額ベース)にみると、「国」が前年同月比15.2%、「神戸市」同60.9%、「その他の団体」同54.9%の減少となったものの、「兵庫県」同67.2%、「神戸市を除く市町」同101.9%、「独立行政法人等」同229.9%の増加となり、前年同月を上回った。

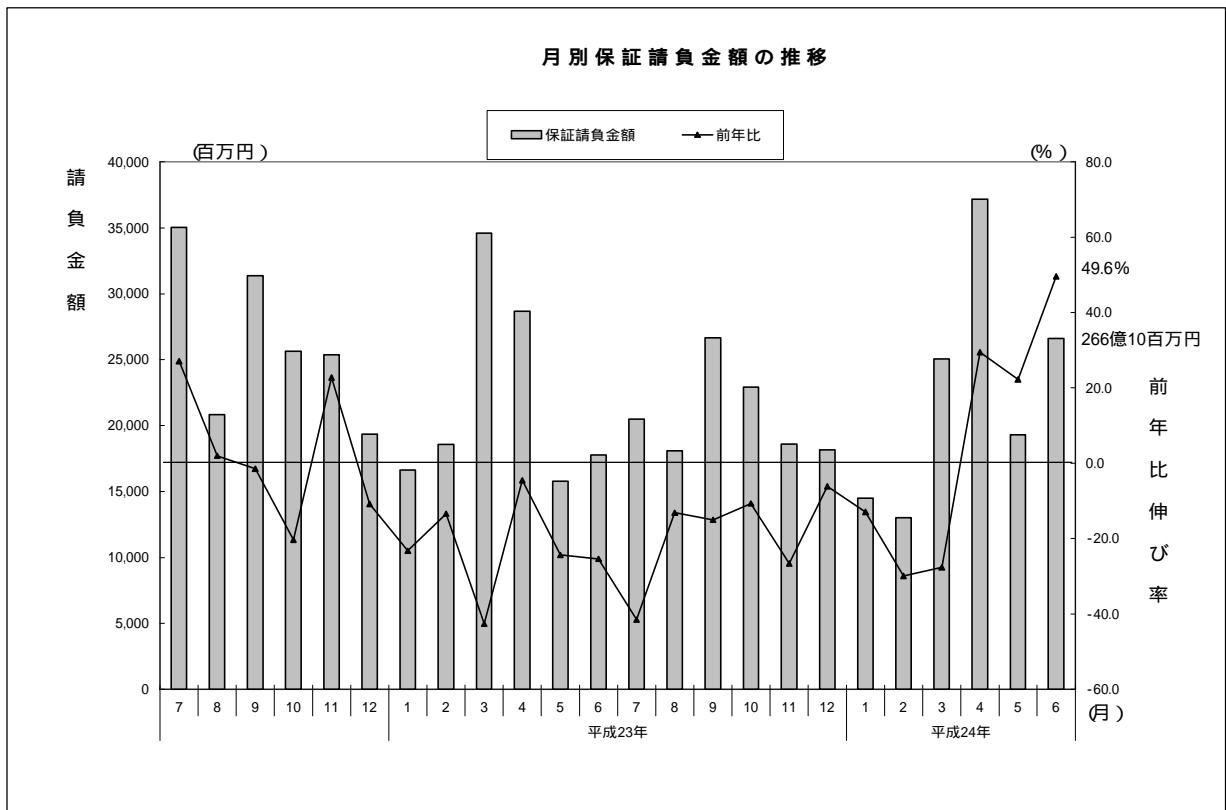
地域別(金額ベース)では、阪神南(前年同月比29.9%減)で減少、丹波(同267.5%増)西播磨(同121.4%増)淡路(同118.5%増)阪神北(同115.3%増)神戸市(同59.0%増)但馬(同54.7%増)東播磨(同53.4%増)北播磨(同51.0%増)中播磨(同7.5%増)で増加となった。

6月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

発注者	件数	金額(百万円)	大型工事明細(5億円以上)
国	16(5.9)	1,970(15.2)	神戸港ポートアイランド地区航路等浚渫工事
独立行政法人等	14(55.6)	2,097(229.9)	新名神高速道路生野中工事、同西工事、神戸大学医学部付属病院低侵襲総合診療棟新営その他機械設備工事
兵庫県	117(27.2)	7,092(67.2)	神戸水上警察署庁舎建築工事、国道250号坂越道路(仮称)新坂越橋上部工工事、国道178号浜坂道路新桃観トンネル(西工区)工事
神戸市	22(31.2)	841(60.9)	
神戸市を除く市町	182(19.7)	13,909(101.9)	姫路駅北眺望デッキ建設工事、宝塚市惣川浄水場取水導水管布設他工事、他
その他の団体	20(13.0)	699(54.9)	
合計	371(14.2)	26,610(49.6)	

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成24年5月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,292億円、前年同月比4.4%の減少で、総額ベースで6か月連続の減少となった。輸出は、金属加工機械などが増加したものの、船舶、科学光学機器などが減少した。一方、輸入は、音響・映像機器(含部品)などが減少したものの、衣類及び同付属品、鉱物性燃料などが増加した。

輸出は3,933億円(前年同月比7.1%減)と6か月連続で前年を下回った。

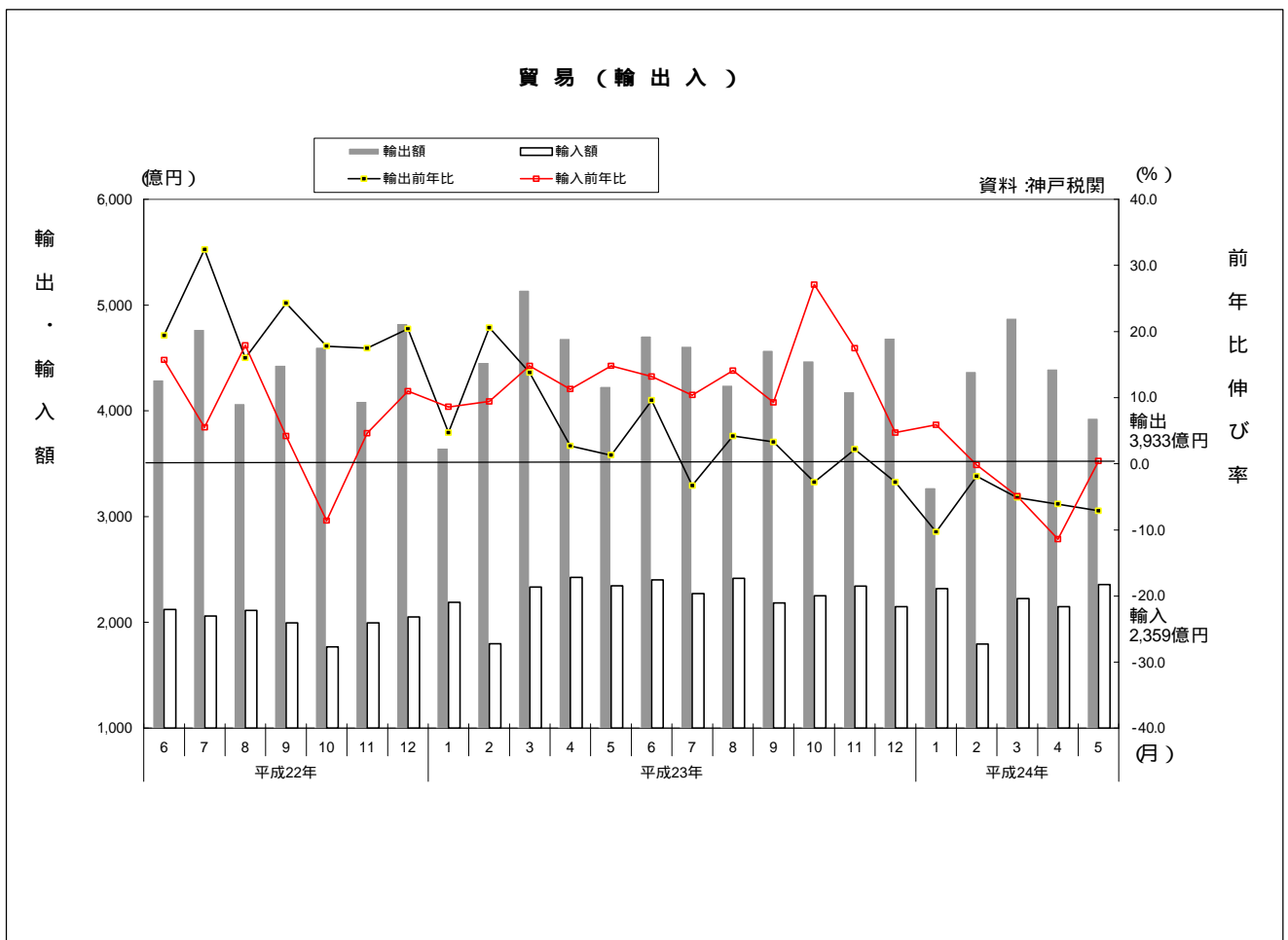
主要品目では、織物用糸及び繊維製品(前年同月比2.0%増、2か月ぶりにプラス)が増加し、原動機(同3.4%減、2か月連続マイナス)、プラスチック(同7.4%減、11か月連続マイナス)、建設用・鉱山用機械(同16.9%減、2か月ぶりにマイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比26.3%増、2か月連続プラス)向けが増加し、アジア(中国含む)(同8.8%減、8か月連続マイナス)、中国(同12.6%減、8か月連続マイナス)、EU(同13.2%減、2か月ぶりにマイナス)が減少した。

輸入は2,359億円(前年同月比0.4%増)と4か月ぶりに前年を上回った。

主要品目では、衣類及び同付属品(前年同月比30.7%増、11か月連続プラス)が増加し、たばこ(同5.8%減、3か月連続マイナス)、非鉄金属(同18.5%減、7か月連続マイナス)、有機化合物(同9.3%減、2か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、アジア(中国含む)(前年同月比7.2%増、3か月連続プラス)、中国(同5.3%増、2か月連続プラス)が増加し、米国(同6.8%減、5か月連続マイナス)、EU(同10.0%減、3か月連続マイナス)が減少した。



【物 価】『消費者物価』

6月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が99.8(平成22年=100)となり、前月比は0.4%下落、前年同月比は変わらずとなった。生鮮食品を除く総合指数は99.9となり、前月比は0.1%下落、前年同月比は0.1%上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は99.4となり、前月比、前年同月比ともに0.2%下落となった。

前月からの動きを見ると、電気代などの上昇により「光熱・水道」が0.4%、シャツ・セーター・下着類の上昇により「被服及び履物」が0.4%、理美容用品の値上がりにより「諸雑費」が0.1%、それぞれ上昇した。しかしながら、野菜・海藻などの下落により「食料」が0.7%、自動車等関係費などの下落により「交通・通信」が0.9%、教養娯楽用耐久財の下落により「教養娯楽」が0.7%、医薬品・健康保持用摂取品などの下落により「保健医療」が0.6%、それぞれ下落した結果、総合では0.4%の下落となった。

6月の神戸市消費者物価指数(速報)

	総合	食料	住居	光熱 水道	家具 家事用品	被服及 履物	保健 医療	交通 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費	生鮮食品を 除く総合	食料・エネ ルギーを 除く総合
指 数	99.8	99.0	101.7	105.3	97.3	102.5	98.3	98.4	100.1	95.4	102.6	99.9	99.4
前月比	-0.4	-0.7	0.0	0.4	0.0	0.4	-0.6	-0.9	0.0	-0.7	0.1	-0.1	-0.2
前年同月比	0.0	-0.2	0.3	3.9	-0.2	1.2	-2.0	0.1	0.0	-1.5	-0.3	0.1	-0.2

(注)平成22年=100

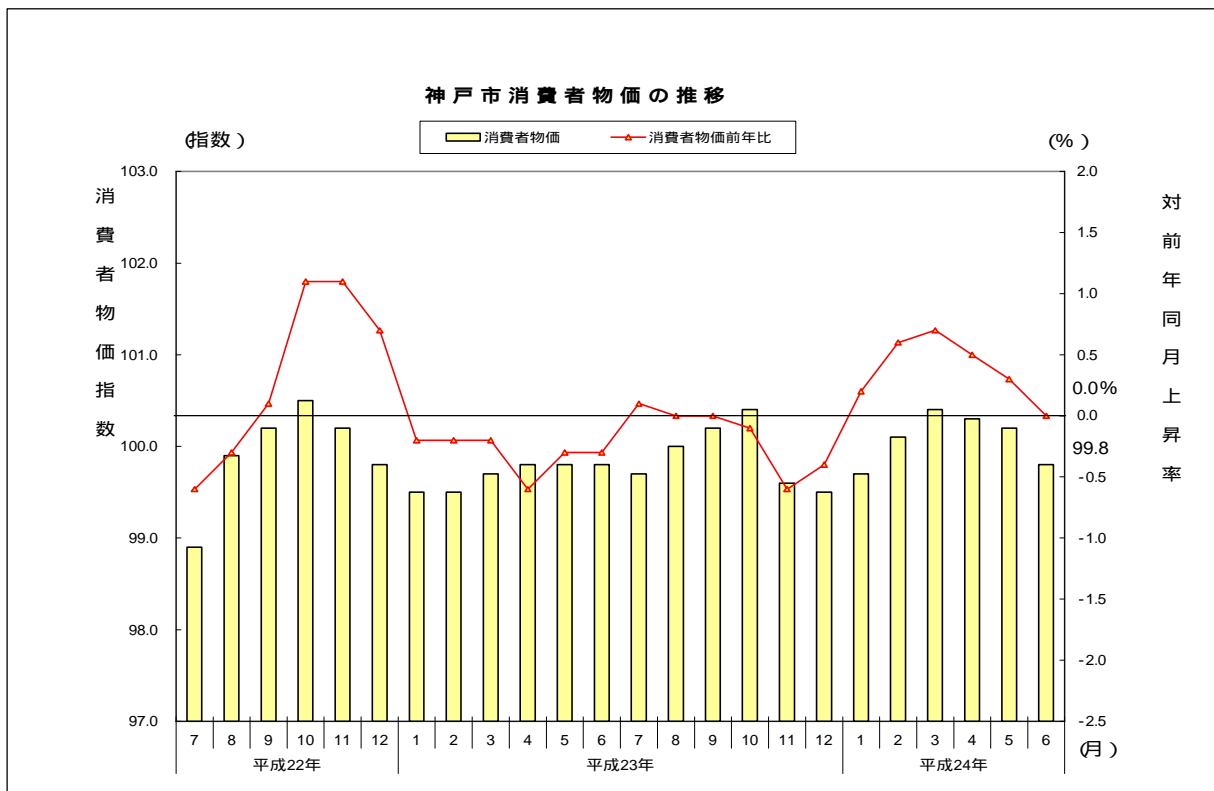
資料：兵庫県統計課

対前月比値上がりした主な品目

電気代 (+ 0.5%)・・・電気代
 シャツ・セーター・下着類(+ 2.2%)・・・子供シャツ、婦人Tシャツ(半袖)、ワイシャツ(長袖)

対前月比値下がりした主な品目

野菜・海藻 (4.9%)・・・トマト、キャベツ、アスパラガス
 自動車等関係費 (1.7%)・・・ガソリン、カーナビゲーション、自動車バッテリー



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が7月11日に発表した、企業物価指数(速報)による2012年6月の実績は次のとおり。

6月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

	指 数	前月比(%)	前年同月比(%)
国内企業物価	100.6	0.6	1.3
輸 出 物 価	95.0	1.3	4.3
輸 入 物 価	107.1	2.7	3.1

資料：日本銀行調査統計局

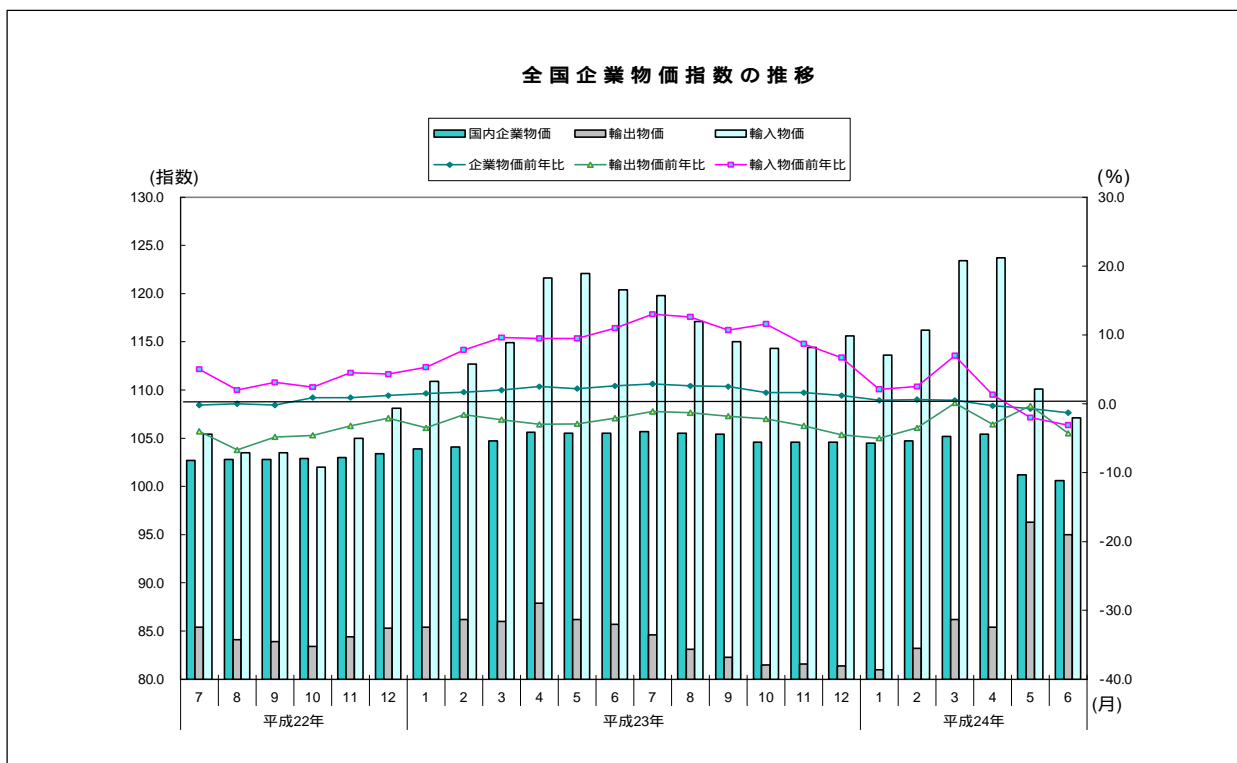
国内企業物価は、スクラップ類(前月比-9.9% <鉄くずなど>)、石油・石炭製品(同-5.2% <ガソリンなど>)、非鉄金属(同-2.4% <銅地金など>)、情報通信機器(同-1.1% <カーナビゲーションシステムなど>)、化学製品(同-0.7% <キシレンなど>)等が下落し、全体では前月比0.6%の下落となった。

前年同月比では1.3%下落し、3か月連続でマイナスとなった。

原油や非鉄金属の国際価格が下がったうえ、世界的な景気減速で需給が緩んだ製品が目立ったことが影響した。

輸出物価は、化学薬品(前月比-4.3% <パラキシレンなど>)、金属・同製品(同-2.7% <鉄くずなど>)、その他産品・製品(同-1.8% <C重油など>)、電気・電子機器(同-0.7% <太陽電池など>)等が下落し、円ベースでは前月比1.3%の下落(前年同月比-4.3%)となった。

輸入物価は、石油・石炭・天然ガス(前月比-5.0% <原油など>)、金属・同製品(同-3.9% <銅鉱など>)、化学製品(同-1.3% <汎用プラスチックなど>)、その他産品・製品(同-1.3% <プラスチックフィルム・シートなど>)等が下落し、円ベースでは前月比2.7%の下落(前年同月比-3.1%)となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内5月の新規求人数(全数)は、25,148人(前年同月比22.5%増、前月比6.0%増)で、10か月連続で前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は66,558人(前年同月比17.0%増、前月比1.4%減)で25か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では前年同月比22.5%増で27か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同21.8%増で6か月連続で前年を上回った。また臨時・季節では同29.5%増で3か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比27.3%増)、製造業(同0.3%増)、運輸業、郵便業(同6.5%増)、卸売業、小売業(同30.9%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同7.7%増)、宿泊業、飲食サービス業(同26.7%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同21.8%増)、医療、福祉(同26.2%増)、サービス業(同51.9%増)は前年を上回ったが、情報通信業(同3.8%減)は前年を下回った。

(2) 求職状況

5月の新規求職申込件数(全数)は、25,842件(前年同月比1.1%減、前月比17.6%減)で、9か月連続で前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は111,276人(前年同月比2.5%減、前月比1.8%増)で24か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比2.6%減で9か月連続して前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同2.8%増で9か月ぶりに前年を上回った。また、臨時・季節については、前年同月比29.7%減で2か月ぶりに前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比4.4%増で3か月ぶり、事業主都合離職者は同1.7%増で29か月ぶり、自己都合離職者は同2.5%増で24か月ぶりに前年を上回り、自営・他は同13.0%減で12か月連続、無業者は同27.8%減で5か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、28,885人(前年同月比9.1%増)で、2か月連続して前年を上回った。

(3) 求人倍率状況

5月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.13倍で前月を上回り、有効求人倍率については0.69倍で前月を上回った。

(4) 失業者の状況

5月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.4%、完全失業者数(原数値)は297万人(前年同月比17万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は5.0%(前年同月より0.3ポイント減)で、完全失業者数(原数値)は52万人(前年同月比3万人減)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	全 産 業	建 設 業	製 造 業	情 報 通 信 業	運 輸 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業	学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業	医 療 ・ 福 祉	サ ー ビ ス 業
24年5月	25,148	1,970	2,773	255	1,328	4,077	186	373	641	1,685	1,150	6,374	3,447
前年同月比	22.5	27.3	0.3	3.8	6.5	30.9	11.4	17.7	7.7	26.7	21.8	26.2	51.9

(単位：人、前年同月比増減率：%)

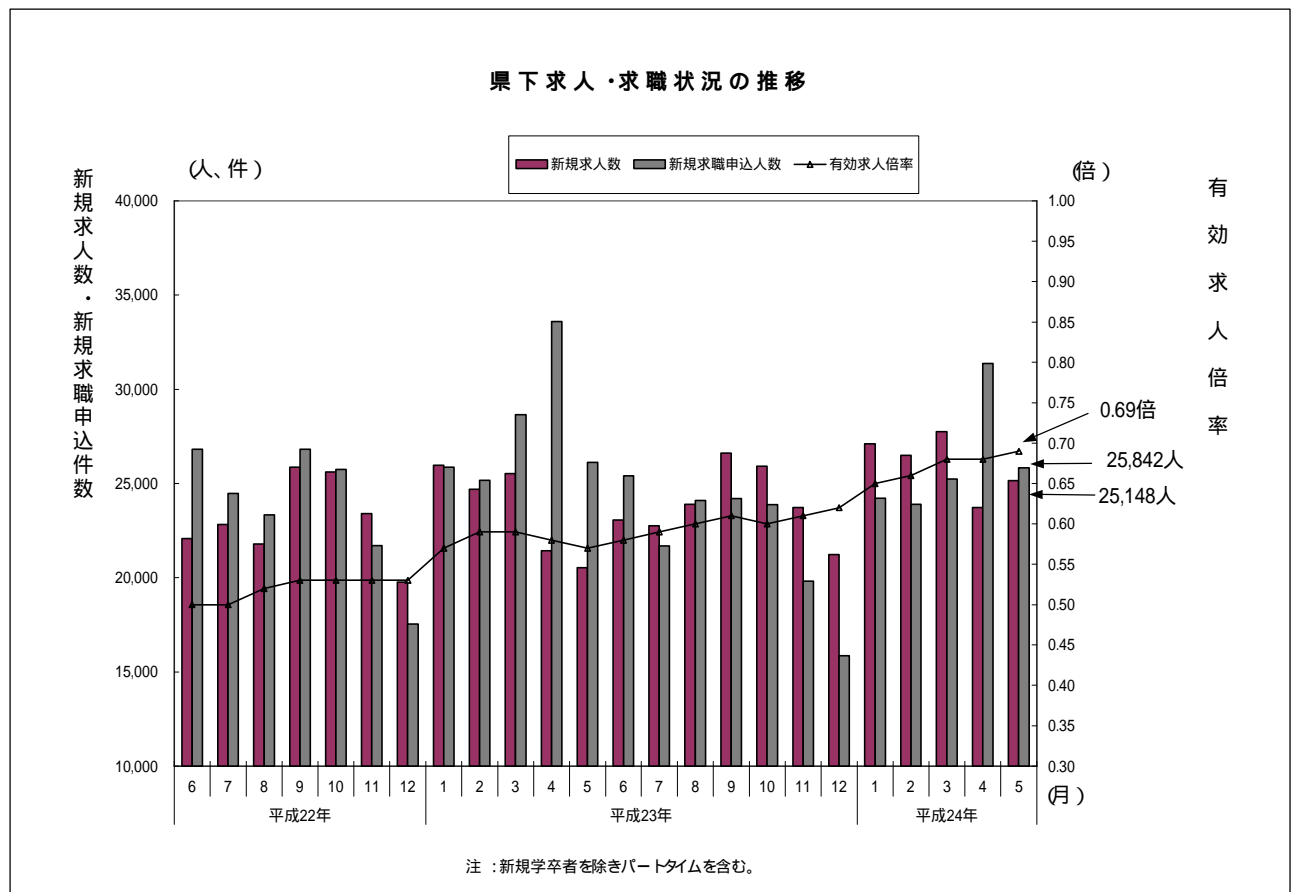
資料：兵庫労働局

雇 用 ・ 賃 金 の 推 移

項 目 ・ 年 月	11/4-6	11/7-9	11/10-12	12/1-3	12/3	12/4	12/5
有 効 求 人 倍 率 (季調済、倍)	0.58	0.60	0.62	0.66	0.68	0.68	0.69
新 規 求 人 数 (原数値、前年比%)	4.3	3.9	3.0	6.8	8.7	10.7	22.5
所 定 外 労 働 時 間 (規模5人以上、前年比%)	7.5	1.0	4.8	2.2	2.8	3.6	5.0
常 用 労 働 者 数 (規模5人以上、前年比%)	0.6	0.2	0.6	0.0	0.1	0.4	0.6
一 人 当 り 名 目 賃 金 (規模5人以上、前年比%)	0.4	0.9	0.5	1.3	2.7	3.2	2.1

資料：兵庫労働局、兵庫県県民政策部

県下求人・求職状況の推移



【信用保証】

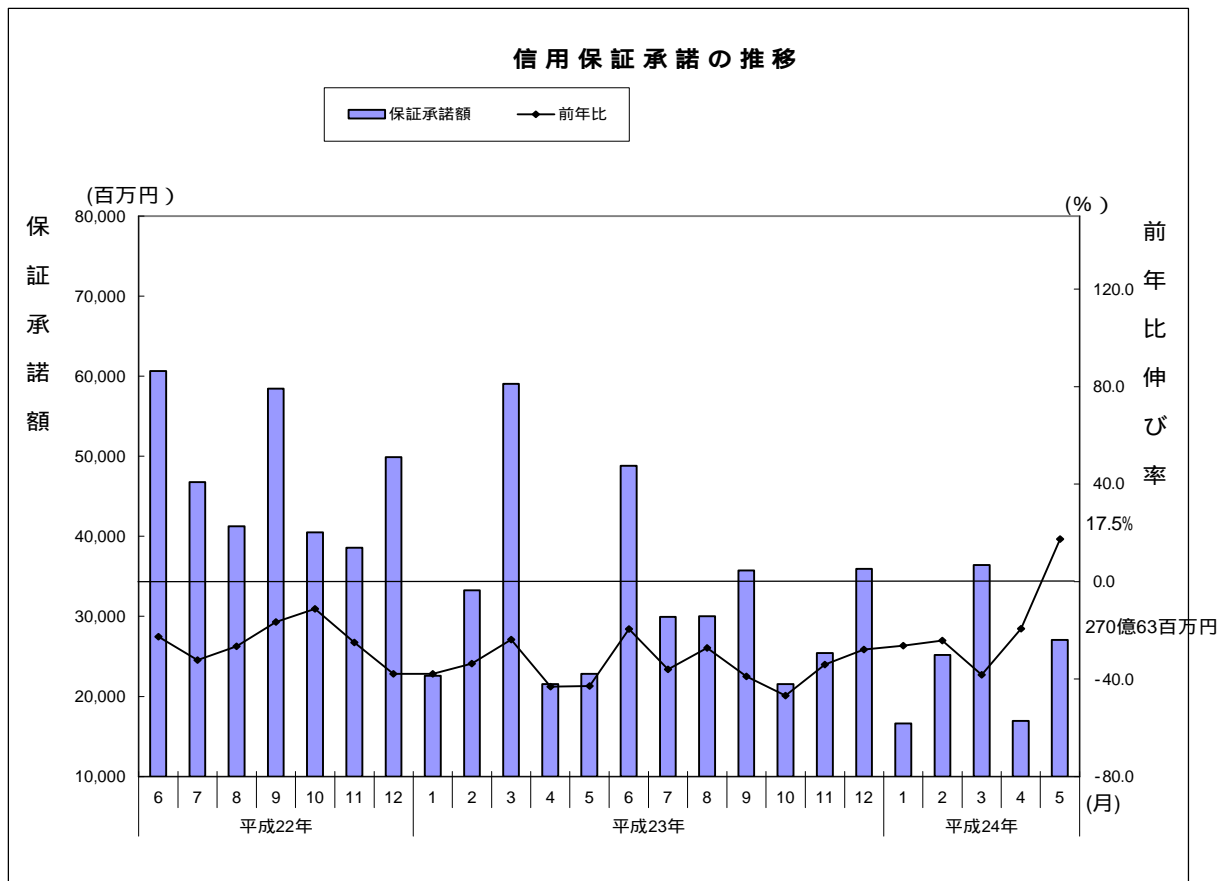
兵庫県信用保証協会による5月の保証承諾実績は、件数で1,881件（前年同月比9.1%増）、金額は270億63百万円（同17.5%増）となり、ともに31か月ぶりに前年実績を上回った。

あわせて、4月に創設した「ひょうご連携支援保証」の保証状況を発表。5月末までの2か月間の承諾件数は18件、6億7900万円。平均保証承諾額は3800万円で、同期間の保証承諾全体の平均1400万円を大きく上回った。また、全体の6割にあたる11件が借換資金を含む保証となっている。

業種別（金額ベース）では、「製造業」5,793百万円（前年同月比45.9%増）、「小売業」3,001百万円（同30.4%増）、「飲食店」1,728百万円（同30.3%増）、「卸売業」5,243百万円（同22.5%増）、「建設業」7,342百万円（同16.7%増）、「運送・倉庫業」1,348百万円（同0.3%増）で前年同月を上回り、「サービス業」2,670百万円（同8.4%減）、「不動産業」880百万円（同11.3%減）で前年同月を下回った。

一方、同月の代位弁済は、222件（前年同月比30.8%減）、29億21百万円（同28.1%減）となった。

5月末の保証債務残高は、112,983件（前年同月比3.8%減）、1兆3,254億円（同7.3%減）となった。



【金融】

5月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

	預 金	前年同月比	貸 出	前年同月比
都市銀行等	141,406	1.1	55,884	2.0
地方銀行	24,154	2.4	19,937	4.5
第二地方銀行	31,093	2.6	19,662	0.1
信用金庫	78,963	1.4	37,821	1.1
その他	16,995	2.8	17,048	1.5
計	292,611	1.6	150,352	0.3

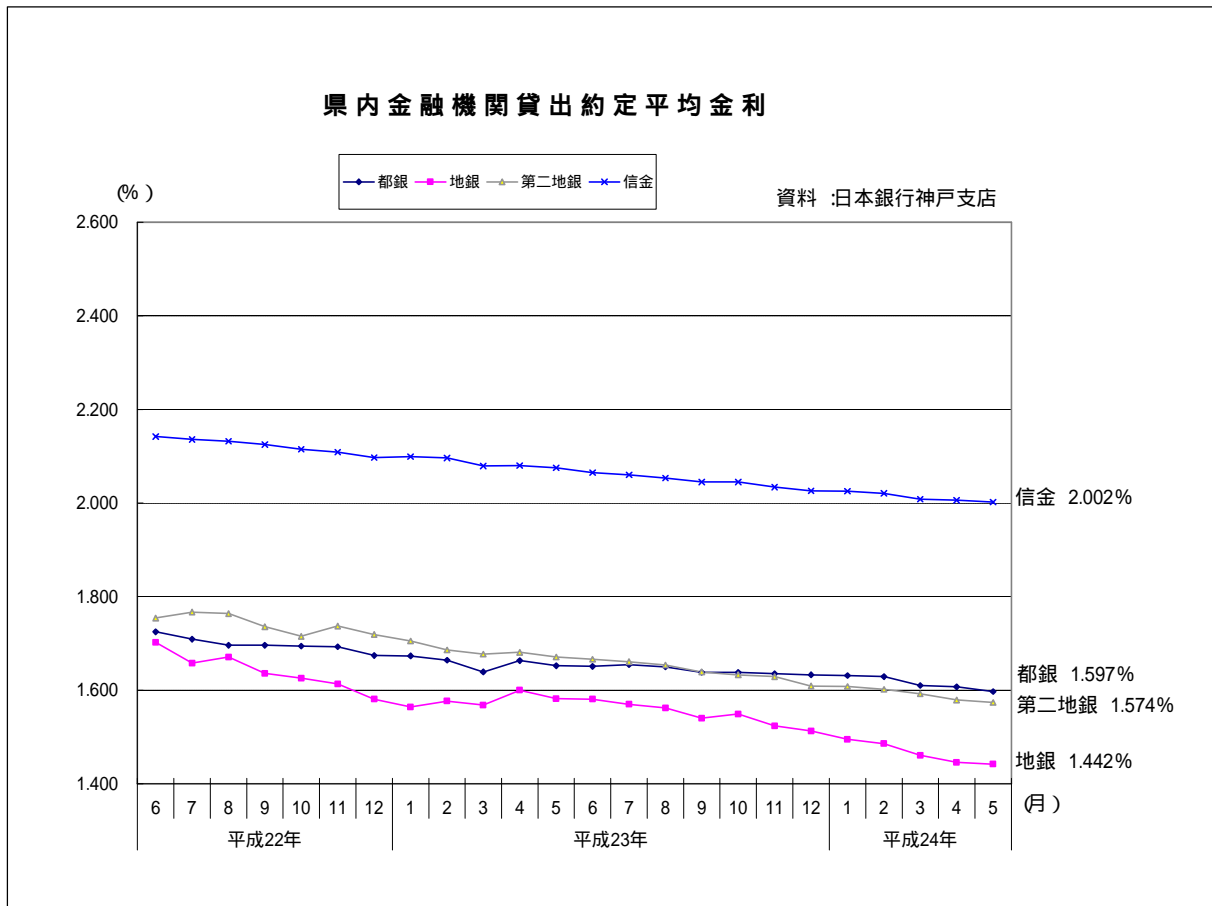
・都銀等 = 都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他 = 信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

5月の預金は、前年を上回って推移している。

5月の貸出は、前年を下回って推移している。

5月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(5月末水準 1.714%、前月比 0.022%ポイント)。



【倒 産】

県内6月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は53件で前年同月比13.1%の減少、負債総額は97億8百万円で同70.7%の増加となった。

倒産件数は、4か月ぶりに50件を上回ったが、負債総額は、10億円以上の大型倒産が2件にとどまり、100億円を下回った。

当月も1億円未満の小口倒産が41件を占めるなど、小口主流であった。

原因別(件数)では、販売不振が34件(全体の64.2%)と前月比同数で当月もトップ。2番目は赤字累積が10件であった。販売不振、赤字累積、売掛金回収難等の「不況型倒産」は44件と前月比6件の増加で、構成比は83.0%と依然高い割合を占めている。

業種別(件数)では、不動産・サービス他業が18件(全体の34.0%)と最も多く、2番目は金属・機械・電気業および食品業が各々5件、次いで紙・印刷・出版・雑貨業が4件と続いている。

「資本金別」では、「個人企業」および「1百万円以上」が各々19件でトップ、次いで「1百万円以上」が13件となった。

「産業別」では、「建設業」が14件でトップ、次いで「サービス・他業」が11件、「卸売業」および「小売業」が各々8件となった。

日銀神戸支店が7月2日に発表した「管内金融経済状況」によると、「足踏み状態が続いている」と前回判断と同様基調に据え置いた。平成21年9月以降、県下の企業倒産件数は基調として横ばいまたは減少傾向がみられる。この背景は、企業努力のほか再延長となった「中小企業金融円滑化法」や各種の金融政策の効果が大きいというほかにない。引き続きこれらの政策には倒産抑制効果が期待できるが、一方で、同法の本年度末期限をにらんだ金融機関の顧客選別の動きが始まっているとみられるほか、円高を基調とした不安定な為替相場や夏場の電力不足等の外的要因もあり、中小・連業企業を中心とした倒産が今後増加に転じる懸念は払拭されない。

6月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

原因別						業種別					
	当月	前月	前月比	前年	前年比		当月	前月	前月比	前年	前年比
放漫経営	0	1	-1	5	-5	金属・機械・電気	5	9	-4	7	-2
過小資本	5	4	1	2	3	化学・薬品	0	1	-1	1	-1
連鎖倒産	3	2	1	3	0	ゴム・皮革・ケミカル	0	0	0	2	-2
赤字累積	10	4	6	10	0	食品	5	9	-4	14	-9
販売不振	34	34	0	37	-3	建設	14	8	6	19	-5
売掛金回収難	0	0	0	0	0	不動産・サービス	18	13	5	11	7
その他	1	0	1	4	-3	運輸・通信他	11	5	6	7	4
合計	53	45	8	61	-8	合計	53	45	8	61	-8

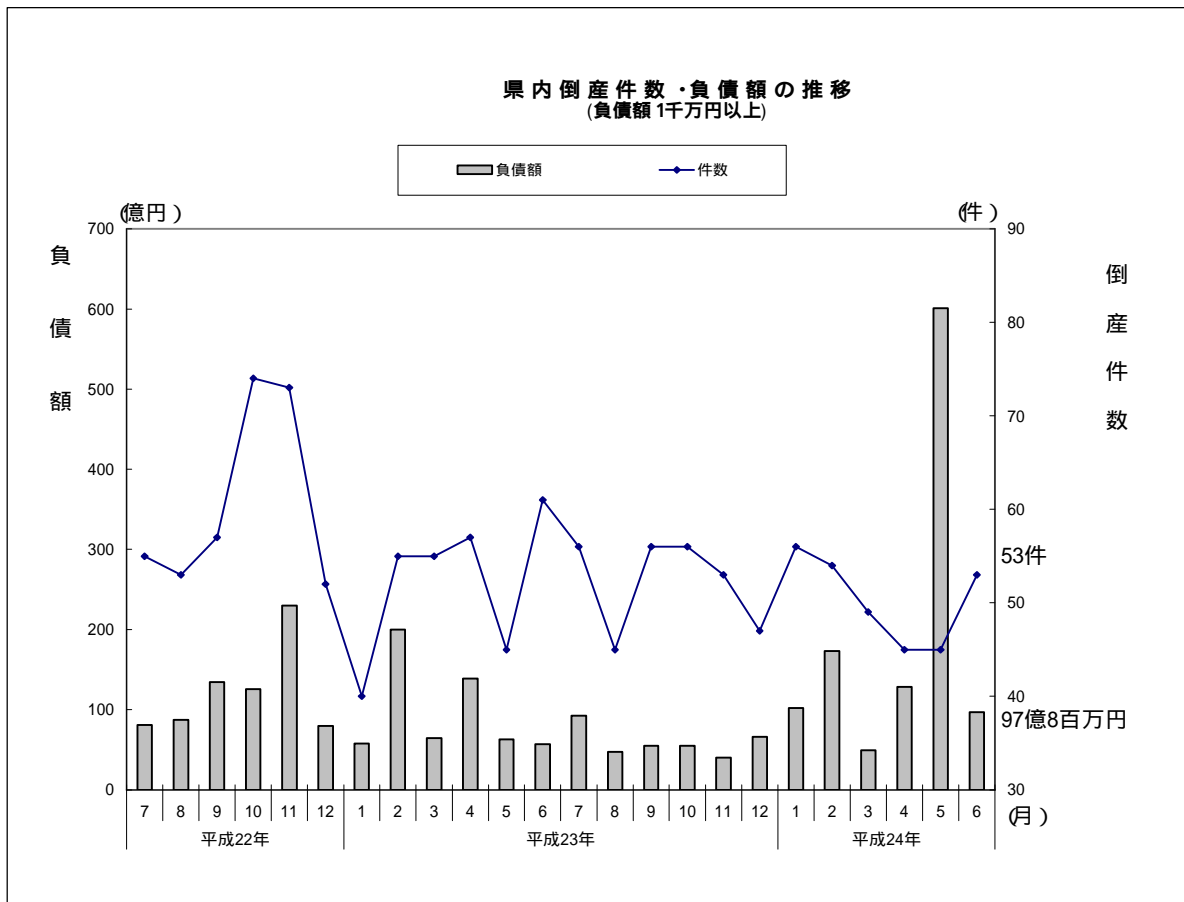
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額 1,000 万円以上)

(単位：件数)

年 月	総数	神戸	阪神	西播	東播	但馬	丹波	淡路
19年 平均	59.3	21.3	13.6	8.3	11.3	1.8	1.3	1.7
20年 平均	62.3	20.6	19.0	7.9	10.6	1.8	1.3	1.1
21年 平均	62.6	21.6	18.5	9.8	9.1	0.9	1.1	1.6
22年 平均	60.8	20.8	20.6	9.0	6.9	1.4	0.7	1.4
23年 平均	52.2	15.2	17.2	7.9	8.7	1.3	1.0	0.9
24年 1月	56	14	19	6	9	3	0	5
24年 2月	54	17	23	5	2	4	1	2
24年 3月	49	15	23	0	9	1	1	0
24年 4月	45	14	14	7	6	1	2	1
24年 5月	45	16	18	5	5	0	0	1
24年 6月	53	18	25	4	3	1	1	1

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数(季節調整済)				公共工事請負金額			新設住宅着工戸数			
	兵庫県 (17年=100)		全国 (12年=100)		兵庫県		全国	兵庫県		全国	
	指数	前月比	指数	前月比	金額 (億円)	前年比	前年比	戸数 (戸)	前年比	前年比	
23年	1月	97.4	0.2	96.0	1.3	166	-23.2	-9.9	2,232	-2.6	2.7
	2月	101.3	4.1	97.9	1.8	186	-13.4	4.2	2,615	-22.8	10.1
	3月	95.8	-5.5	82.7	-15.5	346	-42.6	-3.5	2,685	-34.8	-2.4
	4月	98.8	2.1	84.0	1.6	287	-4.5	-11.2	2,607	-0.4	0.3
	5月	102.9	3.9	89.2	6.2	158	-24.3	-14.1	2,093	-16.6	6.4
	6月	102.1	-0.8	92.6	3.8	178	-25.4	-3.4	2,817	16.1	5.8
	7月	99.6	-2.4	93.0	0.4	205	-41.5	-15.9	3,046	-7.5	21.2
	8月	97.9	-1.8	93.6	0.6	181	-13.1	3.5	3,334	7.3	14.0
	9月	94.9	-3.7	90.5	-3.3	267	-15.0	3.3	2,475	-12.7	-10.8
	10月	97.2	1.5	92.5	2.2	229	-10.7	3.2	2,480	4.6	-5.8
	11月	96.3	-0.9	90.1	-2.6	186	-26.6	6.8	2,703	7.2	-0.3
	12月	96.5	0.2	93.4	3.8	182	-6.1	0.6	3,398	3.8	-7.3
24年	1月	98.9	3.0	95.2	1.9	145	-12.9	8.5	2,823	26.5	-1.1
	2月	97.7	-1.2	94.4	-1.6	130	-29.9	16.8	2,314	-11.5	7.5
	3月	95.0	-2.9	95.3	1.0	251	-27.6	8.0	2,923	8.9	5.0
	4月	r 95.4	1.5	95.4	-0.2	372	29.5	5.4	2,579	-1.1	10.3
	5月	p 95.2	-0.2	92.2	-3.4	193	22.3	36.7	2,581	23.3	9.3
	6月					266	49.6	14.1			
	7月										
	8月										
	9月										
	10月										
	11月										
	12月										
資料	兵庫県統計課		経済産業省		西日本建設業保証(株) 兵庫支店			兵庫県住宅地課		国土交通省	

* p は速報値 r は確報値

項目 年月	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)			百貨店売上高			輸出入状況(神戸港)				
	兵庫県		全国	兵庫県		全国 (既存店)	輸出		輸入		
	台数	前年比	前年比	金額 (億円)	前年比	前年比	金額 (億円)	前年比	金額 (億円)	前年比	
23年	1月	10,161	-22.4	-19.0	199	-1.2	-1.1	3,650	4.7	2,191	8.6
	2月	13,994	-15.2	-13.8	153	-0.5	0.6	4,460	20.7	1,799	9.4
	3月	14,841	-35.5	-37.4	175	-5.4	-15.0	5,143	13.8	2,337	14.8
	4月	5,776	-50.6	-48.5	175	0.7	-1.8	4,686	2.7	2,425	11.3
	5月	7,635	-33.0	-33.3	167	-4.2	-2.6	4,234	1.3	2,348	14.8
	6月	11,464	-22.3	-21.9	170	-2.6	0.1	4,712	9.7	2,402	13.2
	7月	11,459	-29.0	-25.6	215	-1.7	-0.4	4,615	-3.3	2,275	10.4
	8月	10,264	-29.0	-26.0	156	-3.2	-2.1	4,244	4.2	2,417	14.2
	9月	15,901	-2.7	-2.1	150	-5.7	-2.8	4,576	3.3	2,183	9.3
	10月	12,206	26.2	27.5	175	-0.7	-0.8	4,476	-2.8	2,252	27.1
	11月	13,092	30.5	25.1	185	-4.5	-2.2	4,184	2.2	2,345	17.5
	12月	11,605	23.1	20.9	268	0.5	0.7	4,690	-2.8	2,150	4.7
24年	1月	14,266	40.4	38.4	196	-1.7	-1.2	3,277	-10.3	2,319	5.9
	2月	18,388	31.4	31.7	156	2.3	-0.5	4,375	-1.9	1,796	-0.2
	3月	24,941	68.1	76.3	179	2.3	14.2	4,879	-5.1	2,225	-4.9
	4月	11,728	103.0	99.5	165	-1.7	1.6	r 4,398	-6.1	r 2,151	-11.4
	5月	12,881	68.6	68.6	165	2.7	-0.9	p 3,933	-7.1	p 2,359	0.4
	6月	16,893	47.4	46.8	164	-0.2					
	7月										
	8月										
	9月										
	10月										
	11月										
	12月										
資料	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会			兵庫県百貨店協会		近畿経済 産業局		神戸税関			

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

項目 年月	有効求人倍率 (パートを含む)		県下常用労働者数 (30人以上,月末推計)		県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上)		消費者物価指数 (22年=100)			
	兵庫県	全国	全産業 (千人)	前年比 %	指数 (22年=100)	前年比 %	神戸市		全国	
							指数	前年比 %	指数	前年比 %
23年 1月	(季調済) 0.57	(季調済) 0.61	1,001	0.2	98.9	0.1	99.5	-0.2	99.5	-0.6
2月	0.59	0.62	998	0.1	99.2	0.0	99.5	-0.2	99.5	-0.5
3月	0.59	0.63	996	0.3	101.1	1.2	99.7	-0.2	99.8	-0.5
4月	0.58	0.61	1,009	0.9	100.8	0.2	99.8	-0.6	99.9	-0.4
5月	0.57	0.61	1,012	0.9	99.7	0.0	99.8	-0.3	99.9	-0.4
6月	0.58	0.63	1,013	1.1	100.1	-0.5	99.8	-0.3	99.7	-0.4
7月	0.59	0.64	1,015	1.1	100.1	-0.4	99.7	0.1	99.7	0.2
8月	0.60	0.66	1,012	1.0	99.5	-0.8	100.0	0.0	99.9	0.2
9月	0.61	0.67	1,008	0.5	99.8	-1.1	100.2	0.0	99.9	0.0
10月	0.60	0.67	1,005	0.0	99.9	-0.9	100.4	-0.1	100.0	-0.2
11月	0.61	0.69	1,008	0.1	101.4	0.3	99.6	-0.6	99.4	-0.5
12月	0.62	0.71	1,007	0.3	99.9	-0.8	99.5	-0.4	99.4	-0.2
24年 1月	0.65	0.73	1,053	5.2	98.7	-0.2	99.7	0.2	99.6	0.1
2月	0.66	0.75	1,049	5.1	98.9	-0.3	100.1	0.6	99.8	0.3
3月	0.68	0.76	1,043	4.7	100.1	-1.0	100.4	0.7	100.3	0.5
4月	0.68	0.79	1,053	4.4	100.5	-0.3	100.3	0.5	100.4	0.4
5月	0.69	0.81	1,052	4.0	98.8	-0.9	r 100.2	0.3	100.1	0.2
6月							p 99.8	0.0		
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	兵庫県労働局		兵庫県統計課			兵庫県統計課		総務省		

項目 年月	国内企業物価指数 (H24.5より22年=100)		県下金融機関 貸出金残高		貸出約定 平均金利	県下企業倒産 (負債1,000万円以上)				
	全国		金額 (各期末)	前年比 %	全国銀行 (年%)	件数	金額 (億円)	地域別倒産件数		
	指数	前年比 %						神戸	阪神	播磨他
23年 1月	103.9	1.5	151,540	-0.9	1.547	40	58	6	15	19
2月	104.1	1.7	151,452	-0.9	1.539	55	200	16	14	25
3月	104.7	2.0	154,140	0.2	1.519	55	65	16	20	19
4月	105.6	2.5	151,177	-0.4	1.521	57	139	21	17	19
5月	105.5	2.2	150,788	-0.9	1.512	45	63	14	17	14
6月	105.5	2.6	150,230	-0.5	1.508	61	57	13	23	25
7月	105.7	2.9	150,694	-0.7	1.501	56	93	18	16	22
8月	105.5	2.6	149,665	-0.7	1.496	45	47	15	9	21
9月	105.4	2.5	150,667	-0.6	1.473	56	55	17	22	17
10月	104.6	1.7	149,677	-1.1	1.474	56	55	19	17	20
11月	104.7	0.0	150,005	-0.4	1.469	53	40	19	17	17
12月	104.6	1.2	151,631	-0.6	1.452	47	66	8	19	20
24年 1月	104.5	0.5	150,149	-0.9	1.452	56	102	14	19	23
2月	104.7	0.6	149,482	-1.3	1.442	54	173	17	23	14
3月	105.2	0.5	152,152	-1.3	1.428	49	49	15	23	11
4月	105.4	-0.3	150,310	-0.6	1.424	45	128	14	14	17
5月	r 101.2	-0.5	150,352	-0.3	1.421	45	601	16	18	11
6月	p 100.6	-0.6				53	97	18	25	10
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	日本銀行				(株)東京商工リサーチ 神戸支店					

* p は速報値 r は確報値